



中央径間トラス桁架設工事をを行います

国土交通省東京港湾事務所では、東京港臨海大橋(仮称)の完成に向け、中央径間トラス桁の架設工事を以下の日程で実施します。

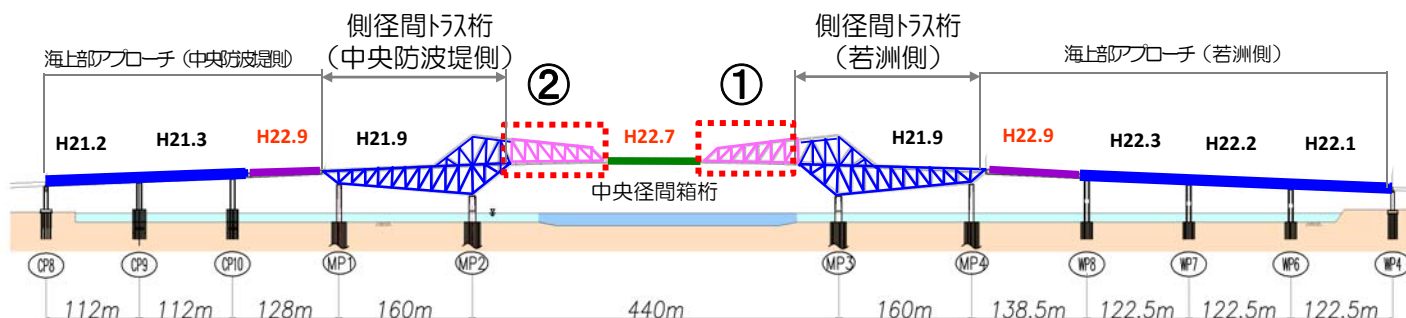
【今回架設する箇所】

中央径間トラス(若洲側・下図①)

平成22年5月16日(日)～17日(月)

中央径間トラス(中央防波堤側・下図②)

平成22年5月30日(日)～31日(月)



【工事の見どころ】

今回の工事では、重さ約2,500トン・長さ約113mの中央径間トラス桁を大型クレーン船で海面から約62mの高さまで吊り上げ、すでに海上に設置されている側径間トラス桁へボルト結合を行います。

(工事スケジュール)

1日目(5/16,5/30)

11時ごろ トラス桁を架設位置付近へ移動

12時ごろ トラス桁吊り上げ(高さ62m)

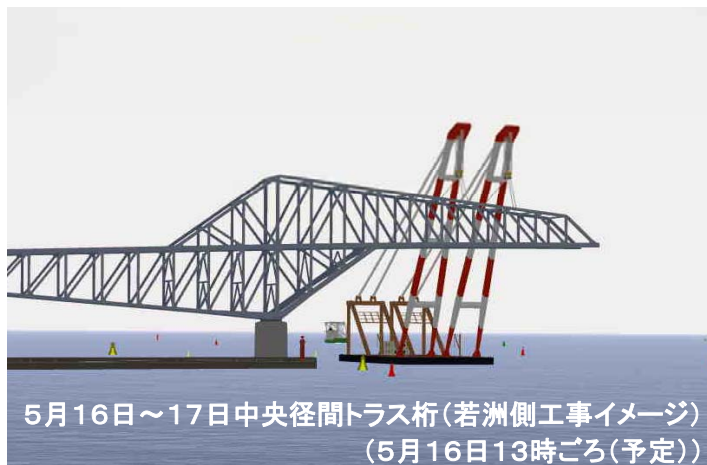
12時45分ごろ～15時ごろ

架設位置へ前進・微調整

15時～翌日6時

ボルト結合準備・ボルト締め付け

(当日の天候及び工事状況によりスケジュールが変更となる可能性がありますので、あらかじめご了承ください)



【工事をご覧になりたい方は】

工事当日は、東京都立若洲海浜公園海釣り広場付近から、迫力ある工事風景を間近にご覧いただけます。

(東京都立若洲海浜公園へのアクセス)

新木場駅、東陽町駅、木場駅より、都営バス

「若洲キャンプ場前」行に乗車、終点「若洲キャンプ場前」下車

(休日は運行本数が大変少ないため、十分ご注意下さい)

